

平成 28 年 2 月 19 日

## 研究公開用文書

<b>研究名：</b> 腎組織における新規血管新生因子ロイシンリッチ $\alpha$ 2糖蛋白質-1 (leucine-rich alpha-2-glycoprotein 1, LRG-1) 発現と腎臓病における意義に関する研究
<b>研究の概要：</b> この研究では、急性あるいは慢性の経過での腎機能障害、蛋白尿（高度蛋白尿による全身性浮腫を呈するネフローゼ症候群を含みます）の精査・加療目的にて当院にて腎生検検査を受けた患者さんを対象として、腎生検での通常の病理組織診断に用いられる腎組織切片のうち使用されなかった余った組織片、またバイオバンク室で保存されている正常腎検体の組織を用いて、腎組織において LRG-1 という新規血管新生因子とされる糖蛋白がどのくらい存在しているかについて調べます。そして、その発現と腎機能障害、血圧、蛋白尿との関連、および降圧薬や免疫抑制薬による治療効果や腎機能の長期予後との関連性について検討します。この研究によって、LRG-1 という新規血管新生因子とされる糖蛋白が、糖尿病性腎症などの腎臓病において早期診断、治療や治療効果などの予後推定に役立つ可能性があります。また、病気の原因解明につながる可能性があります。
<b>研究対象：</b> 慢性腎臓病（糖尿病性腎症、慢性糸球体腎炎、間質性腎炎、腎硬化症等）、急性腎炎症候群、およびネフローゼ症候群の精査・加療目的にて当院にて 2007～2015 年に腎生検を施行された患者さん。またバイオバンク室で保存されている正常腎検体。
<b>研究責任者：</b> 医学部・附属病院 所属：循環器・腎臓内科学 准教授 氏名：田村 功一
<b>研究実施期間：</b> 許可日 ～ 平成 33 年 2 月 28 日
<b>連絡先：</b> 横浜市立大学医学部・附属病院 所属：病態制御内科学 大学院生 氏名：白 善雅 〒：236 - 0004 住所：横浜市金沢区福浦 3 丁目 9 番地 電話：045 - 787 - 2635